３０長社福士第１５６号

平成３０年12月２８日

公益社団法人長野県社会福祉士会

**中 信 地 区　会 員 各 位**

公益社団法人長野県社会福祉士会

会　長　　萱　津　公　子

（中信地区支部長　杉本　博志）

平成３０年度 長野県社会福祉士会・中信地区総会の開催について（通知）

　時下ますますご活躍のこととお慶び申し上げます。

　本会は、様々なセミナーや研修会等の開催や「障がい者雇用の水増し問題を契機とした共生社会実現に向けて」の会長声明の発信等に取り組んで来ました。今後ますます県民福祉の増進、社会福祉士の専門性の確立等の期待に応えて行く必要があります。

さて、本会の事業・活動を積極的に担って行く地区役員・委員会委員の選出を行う重要な、標記地区総会を下記により開催しますので、出席いただきますよう通知します。

ついては、お忙しい折とは存じますが裏面の「出欠表等」を２月1日（金）までにご提出ください。

※　期日までの提出が活動への協力になります。空しい督促等をさせないようお願いします。

※　無報酬で頑張っている役員・委員等へのご協力をお願いします。

記

１　日　　時　　平成3１年2月９日（土）13:00～

２　会　　場　　松本大学5号館522教室

　 （長野県松本市新村2095-1）

３　内　　容　　(1)　平成３０年度　中信地区事業報告について

(2)　２０１９年度　中信地区事業計画について

(3)　２０１９年度～２０２０年度役員選出について

(4)　その他

４　地区会員数 　中信地区　283人（平成3０年12月1日現在）

５　留意事項　 (1)　地区総会後に、添付チラシのとおり中信地区セミナー「福祉にかかわる人が今こそ学びたい「憲法」そして「生存権」」を開催します。非会員・一般県民も参加対象です。参加の呼びかけをお願いします。

 (2)　裏面の「地区総会出欠報告及び希望等調査表」の提出をお願いします。

**特に、地区総会を欠席される方は、委任状の提出を必ずお願いします。**

**公益社団法人長野県社会福祉士会**

〒380‐0836　長野市南県町685‐2　長野県食糧会館６Ｆ

TEL：026-266-0294　FAX：026-266-0339　E-mail：info@nacsw.jp

**一般社団法人長野県社会福祉士会**

　〒380-0836 長野市南県町685‐2　長野県食糧会館６Ｆ

TEL：026-266-0294　FAX：026-266-0339　E-mail：info@nacsw.jp

**一般社団法人長野県社会福祉士会**

　〒380-0836 長野市南県町685‐2　長野県食糧会館６Ｆ

TEL：026-266-0294　FAX：026-266-0339　E-mail：info@nacsw.jp

**一般社団法人長野県社会福祉士会**

　〒380-0836 長野市南県町685‐2　長野県食糧会館６Ｆ

TEL：026-266-0294　FAX：026-266-0339　E-mail：info@nacsw.jp

**H31.2.9 中信地区総会 出欠報告及び希望等調査**

**私は、２月９日(土)の地区総会に**

**１ 出席する**

**氏名** 会員№

(宛名ラベルの下の番号が会員№です)

**２ 欠席する**

**・委　任　状 　⇒**

**必ず提出願います**

**委　任　状**

平成　　年　　月　　日

会員№　**氏名**

(宛名ラベルに掲載されている番号が会員№です)

私は、平成３１年２月９日開催の中信地区総会の一切の権限を下記の会員に委任します。

記

**次の １ or ２を選び○で囲んでください。**

１　中信地区支部長　　杉本 博志　　　２　会員　　　　　　　会員№

（２を選んだ場合は、その会員が出席し委任を承諾することを必ず確認してください。）

**ＦＡＸ**

**送信先**

**026**

**｜**

**266**

**｜**

**0339**

地区総会後に中信地区セミナー「福祉にかかわる人が今こそ学びたい“憲法”そして“生存権”」を開催します。

職場の人も誘って参加しましょう！！

**希望調査２～５も記入願います**

**地区総会の出欠報告に併せ会員希望調査等です、*全員の回答*をお願いします。**

**１ 地区総会出欠報告**

**２　地区活動、委員会活動活性化のために**

　　皆さんが学習会を中心にした地区活動に積極的に参画していただくことが必要です。

地区での学習や集いを企画したり、参加したいテーマ等全てに○で囲んでください

1 課題別テーマ（高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、困窮者支援、地域福祉、災害支援、他　　　　　　　）

2 スキルアップ（相談援助、権利擁護、講演・講義技法、研究・事例まとめ方、ファシリテーション技法　他）

3 会員等の集い（青年、シニア、趣味、キャンプ、ＢＢＱ、新会員歓迎会、同期会　など）

4 その他

**３　e-ラーニング講座について**

　　日本社会福祉士会では、福祉の制度等の動向や生涯研修についての講座をネット上で視聴できる、e-ラーニング講座を設置しています（有料）。今後の活用のために、皆さまの利用状況をお聞きします。なお、e-ラーニング講座は日本社会福祉士会ホームページより利用できます。

①　e-ラーニング講座があることについて　　　・知っている　　・知らない

②　e-ラーニング講座を利用したことが　　　　・ある　　　　　・ない

　　　→利用したことがある講座（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

③　今後e-ラーニング講座を利用　　　　　　　・してみたい　　・してみたくない

**４　専門性向上・キャリアアップ（研修受講希望）について**

1 基礎研修Ⅰ　　　　　　・済み　・2019年度希望　・それ以降希望　・希望無し

2 〃　 Ⅱ　　　　　　・済み　・2019年度希望　・それ以降希望　・希望無し

3 〃 　Ⅲ　　　　　　・済み　・2019年度希望　・それ以降希望　・希望無し

4 成年後見人養成研修　　・済み　・2019年度希望　・それ以降希望　・希望無し

5 専門（認証）研修会

高齢者関係 　　・済み　・2019年度希望　・それ以降希望　・希望無し

障がい者関係　 ・済み　・2019年度希望　・それ以降希望　・希望無し

**５　その他・本会活性化のために**

　　本会の活動が活性化するための具体的な取り組みについて書いてください